

TPA プログラムに役立つヒント

インフォメーション・ガバナンスの概要

IQVIA は、IQVIA 第三者アクセス限定ライセンス契約の制限および義務をベンダー様が遵守する上で、役立つと判断したアイデアを共有します。ベンダー様は、IQVIA データを不正な使用、アクセス、開示、流用または誤用から保護するために必要な全ての合理的な措置を講じる必要があります。そのためのヒントを以下に示します。

IQVIA データの特定と認定ユーザーへの通知

- IQVIA データとは、オリジナルの IQVIA データを含むものとする。すなわち、市場調査データ
- また、オリジナルの IQVIA データから直接的または間接的に派生した情報も含むものとする。
- IQVIA データの構成要素を把握し、認定ユーザーと受領者に通知する。

IQVIA データへのアクセス制限

- IQVIA データへのアクセスについて、当該アクセスを必要とする従業員に限定することで、ベンダー様のクライアントへのサービス提供は可能となる。
- IQVIA データへのアクセスは、それを必要とする従業員に対し、必要最小限の範囲に限定し許可されるものとする。

IQVIA データの使用制限

- IQVIA データは、該当する TPA 契約で指定された「許可使用」について、クライアントの利益のために限り使用できるものとする。
- IQVIA データを、ベンダー様を含むその他の組織の利益のために使用することはできない。
- クライアントであっても、「許可使用」に定める以外の使用は許可されない。

IQVIA データの開示防止

- IQVIA データを機密として取り扱うものとする。
- データ保護およびプライバシーに関して適用される全ての法律を遵守する。

最終時点での IQVIA データの返却または破棄

- TPA 契約が終了した時点で、全ての IQVIA データの使用も終了する。
- TPA 契約が終了または失効した場合は、速やかに全ての IQVIA データをクライアントに返却するか、破棄するものとする。

第三者アクセス限定ライセンス契約をご確認ください

ご不明な点がある場合は、IQVIA 第三者アクセス限定ライセンス契約をご確認下さい。
本ヒントは、有用なガイドとなることのみを意図したものであり、本契約に基づくベンダー様の法的義務を変更するものではありません。